

防火扉の新規設置工法の事業化支援

大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に、新規製品の開発における権利化と特許戦略の相談を受けたことから支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- ◆ 特許電子図書館 (IPDL) を利用した先行技術調査方法の指導
- ◆ 金属扉に関する特許文献の解析等の支援
- ◆ 産業財産権制度の概要説明
- ◆ 特許、商標の出願の支援

経営戦略に向けたサポート

- 知財を活用した製品開発と販売促進のための戦略策定の支援
- 出願した特許の効果的活用に向けた特許戦略構築の支援

日章工業株式会社

物まねしない製品作りで、住宅部材の創作に研鑽
安心・安全の住宅環境の理念を基に、防音・防火扉及び施工工法を開発

新商品、新技術を知財で保護

- 産業財産権を活用し、商品の付加価値を高め競争力を強化したい！
- 商標権を取得してブランド力を強化したい！
- 知財を核とした経営戦略を構築したい！

特許情報活用による成果

特許出願 6件
特許第3980028号 他
商標出願 2件
商標登録第4987512号 他

▶ 特許担当者を選任し、自社内で知財管理が可能に
▶ パテントマップを作成し、研究開発・知財戦略に活用
▶ 九州大学・琉球大学と連携し、関連技術の確立と事業拡大を目指す

この支援によって開発・販売された商品

商品名 「日章構法」
「ボウセイド」(商標登録第4987512号)

壁面に開閉自在に扉枠を取り付けることが可能な施工工法です。また、設置する扉は防火・防音・機密効果の高い扉です。「ボウセイド」は九州大学、琉球大学との共同研究による耐久性能の高い鋼製建具です。

支援先企業の概要

会社名 日章工業株式会社 代表取締役 藤新 成信
住所 福岡県粕屋郡粕屋町 設立 1963年 資本金 1,500万円
ホームページ <http://nissho-i.co.jp/>

大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

日章工業株式会社は、自社の経営理念・ビジョンとして、「金属製建具製造業者として培ってきた板金技術および金属加工製造能力を高めていくと共に、常に新たな技術を摂取し更に工夫を重ねて、次なるより良い社会の発展と従業員の幸福のために未来に向かって歩み続ける」ことを掲げておられます。

また、自社の開発による付加価値の高い新製品の開拓が必要であると信じて、新規の扉を開発し、ユーザーニーズにあった新規製品の創出と、それに伴う知的財産権の取得が事業の発展に必要なと認識されて、今回の支援を受けられました。今後も知的財産を活用し、積極的に事業展開されることを期待しています。



平成22年1月現在

